



発行責任者
隠岐広域連立立
隠岐病院長
西郷町城北町355



痴呆について

知っていてほしくないこと

精神・神経科医長 瓦谷 久志

痴呆とは後天的におこった持続する知能の低下のことで、大きく分けると次のようになります。

- ① 脳血管性病変による脳血管性痴呆
 - ② 神経細胞病変による変形型痴呆 (大半がアルツハイマー病)
 - ③ 水頭症、腫瘍、外傷などその他の原因による痴呆
- の三者に大別できます。
- 欧米ではアルツハイマー病が多くて、日本では脳血管性病変が多いと言われています。現在日本では、六五才以上の老年人口のうちなんらかの痴呆状態にある人は、五、六%を占め、この半分が脳血管性病変で、三分

の一がアルツハイマー病だといわれています。

脳血管性病変は、一発で歩行障害や、言語障害になったりするような大きな脳卒中からなりますが、小血管性のじわじわとくる小さな小梗塞からなるものがほとんどだといわれています。つまり脳のゆるやかな循環障害による脳組織の損傷に基づく脳機能の低下による物が多く、記憶障害が明らかにあるものが多いです。「物忘れ」とともに、何となく元気がないといった、「何となく」程度の症状から始まることが多いようです。動脈硬化を促進する高血圧症、高脂血症、高尿酸血症、糖尿病などを合併することが多いので、日

頃からそのような病気になるように、生活に気をつけることが必要だと思います。またそのような生活習慣病にかかったら根気よく医療機関での継続した治療を続けていただきたいと思えます。

アルツハイマー病は、神経細胞の脱落によって起こるものですが、現在やっとその脱落の原因がわかってきました。この病気の人は自分が物忘れをしているという自覚に乏しくて、短時間お話しするだけでは、一見、もっともらしくとりつくりいます。しかしよく聞いていますと、今日の日付や、たった五分前の出来事を、驚くほど覚えていないことがよくあります。しかしごく初期には手足の運動障害や歩行障害などの明らかな神経症候を認めることは稀です。残念ながらアルツハイマー病を予防する方法は今の所ありません。治療についても効果的なものはないと言わしかありません。

痴呆を示す疾患の大部分は脳血管性病変とアルツハイマー病ですが、それ以外にパーキンソン病によるもの、慢性硬膜下血腫、水頭症、甲状腺機能低下症

によるもの、薬剤性の痴呆、低栄養によって起こるものなどがあります。この中には治療可能な痴呆がごくわずかですがあります。治療可能と言ってもその痴呆状態が長く続きますと、固定してしまいますので早めの受診が必要です。

今の所医療が痴呆に対してできることはわずかしかなのが現状です。改善が期待できる症状としては、抑うつ、不安、イライラ感、自発性低下などの症状で、不眠、不穏、興奮に対しては比較的对応ができますが、痴呆の中心症状である、知的機能の低下や、変なものが見えると言ったり、物を盗られると言ったりする幻覚や妄想にはほとんど効果的な方法はありません。

とりあえず今私たちができることはさまざまな体の病気、特に動脈硬化を促進する生活習慣病にならないように節制する、もしそのような病気になるならば必ず継続的に治療をすることが大切なことだと思われれます。



職場紹介

手術室・

中央材料室編

皆様こんにちは
 今回は、私たち手術室・中央材料室（中央材料室）を紹介させていただきます。

手術室・中央材料室は、普段皆様にお目にかかる機会がほとんどないと思いますが、二階の階段を上った右の奥にあります。

中央材料室は、手術の時や外来・病棟で患者様を使用する器械（器具）や材料を、全くバイ菌のない状態にきれいにするところです。たとえば、手術で使う道具や手術着・帽子・靴下・バスタオルまできれいにしています。外来や病棟は、処置の時に使うガーゼやピンセットをはじめ、赤ちゃんが使う哺乳びん・肌着・オムツなどたくさんのもを扱っています。

私たちのもう一つの仕事、手術は、月曜日には緊急の手術以外はありませんが、火・金曜日までは毎日午後から2〜5件ほど



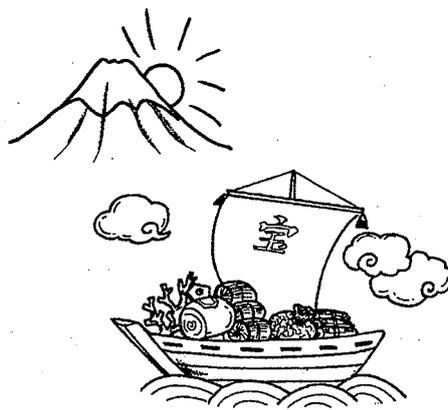
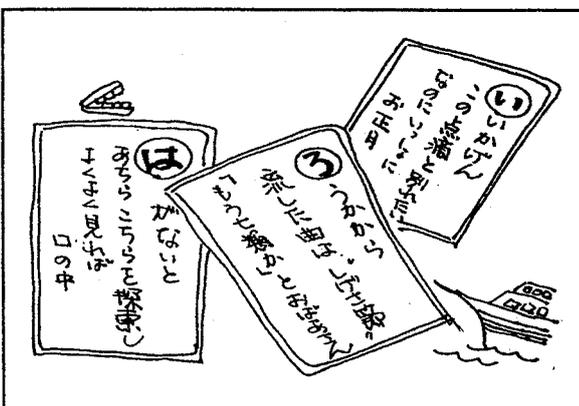
どの手術を行っています。簡単な手術はわずか20分程度のものもありますが、長い手術になると5〜6時間にも及ぶこともあります。又、緊急の手術で休日や夜間に駆けつけることもあり、体調を崩したりすることもありますが、若さとチームワークで頑張っています。

この手術室・中央材料室は五名のスタッフ（内一人は看護士）で行っています。私たちは、手術の際にはもちろん安全第一で行っ

いろはがるた（病室編）



ておりますが、さらに、不安でいっぱい患者様の気持ちを考え、その年代に応じた音楽をかけたたり手を握ったりして、少しでも不安な気持ちや和らげれば、と心掛けています。そんな私たちにも一つだけ悩みがあります。それは、緑の手術着に帽子、マスク、スリッパ姿と白衣の天使のイメージからはほど遠い姿で仕事をしていることです。特に手術中は、目だけしか見えないため私たち美男？美女？の姿が見せられなくてとても残念です。



こんな私たちですが、これからも皆様安心して、安全な医療を受けて頂けるように頑張っていきたいと思っています。



今年も待ちに待ったクリスマスがやって来ました。そこで私たちは家族とクリスマス夜の過ごしを過ごせない患者様のために、一階ロビーにクリスマスツリーを飾り、また、病室から見えるように中庭に巨大ツリーを輝かせました。患者様からは、「まぶしすぎる」という声も時々ありますが、喜んでもらっています。そして、クリスマス当日には毎年、サンタが患者様一人一人にクリスマスカードを配ります。カードは、看護婦からのメッセージが一言書き添えられた手作りのものです。さて、どこからともなく現れるサンタは一体誰なのでしょう。

クリスマス



隠岐病院外来担当医師一覧表

平成12年11月1日～

診療科		月	火	水	木	金
内科	①診	清原 芳郎	笠木 重人	末次 浩	小出 博己	笠木 重人
	②診	今田 敏宏	酒井 浩光	清原 芳郎	今田 敏宏	加藤 一朗
	③診	小出 博己	末次 浩	小出 博己	清原 芳郎	末次 浩
※①診は新患と急患のみです。						
神経内科	午後診療				小出 博己	
外科	科	久保田 倍生	三上 学	久保田 倍生	久保田 倍生	三上 学
整形外科	外来	栗岡 秀行	勝部 顕一	栗岡 秀行	勝部 顕一	栗岡 秀行
	救・病	勝部	栗岡	勝部	栗岡	勝部
精神々経科		瓦谷 久志	瓦谷 久志	山田 武史	山田 武史	瓦谷 久志
耳鼻咽喉科		田中 弘之	田中 弘之	田中 弘之	田中 弘之	田中 弘之
産婦人科		栗岡 裕子	栗岡 裕子	栗岡 裕子	栗岡 裕子	栗岡 裕子
小児科		福井 千佳	福井 千佳	福井 千佳	福井 千佳	福井 千佳
泌尿器科		八木 宏	八木 宏	八木 宏	八木 宏	八木 宏
歯科		金月 章	金月 章	金月 章	金月 章	金月 章
眼科		佐伯 有祐	佐伯 有祐	佐伯 有祐	佐伯 有祐	佐伯 有祐
皮膚科		休診日	山本 明子	休診日	休診日	野口 昌子

※整形外科の（救・病）とは、救急患者及び病棟担当医及び処置外来担当医を表します。

※皮膚科は毎週火曜日と金曜日のパート診療です。

年末年始の診療ご案内



平成12年12月29日（金）から

平成13年1月3日（水）まで年末年始の診療体制となります。

1月4日（木）より平常診療です。

年末年始の診療体制のご案内

- ① 受診される時は当院（2-1356）へ電話してからお越しくださいますようお願いいたします。
（患者様のご氏名・ご住所・診察券の番号、どんな症状なのかお伝え下さい）
- ② 保険証と診察券のある方は持参して、夜間救急患者出入口よりお入り下さい。
（午後9：00以降は施錠しておりますのでインターホンでお知らせ下さい。）
- ③ 診察は救急外来で行います。看護婦が呼びするまでしばらくお待ち下さい。
（患者様が多い場合は、お待ちいただくことがあると思いますがご了承ください。）



異動

採用 十一月

- * 福井 千佳（小児科医長）
- * 畠田 芳枝（臨時看護婦）
- * 照井 則子（臨時看護婦）
- * 藤田 栄子（臨時病棟婦）

退職 一九・十月

- * 荒木 通恵（看護婦）
- * 八幡三枝子（臨時看護婦）
- * 黒田味代子（臨時看護婦）
- * 鳥海佳代子（臨時小児科医）
- * 高井 幸枝（臨時病棟婦）



ミレニアム・フィーバーに踊らされて幕を開けた西暦二〇〇〇年も、残すところ後わずかとなりました。皆様にとってはどんな一年だったでしょうか。▼今年には特に多かったような印象を受ける十七才の事件や、首相の失言の数々、沖縄サミットや景気にほとんど影響を及ぼさなかった新二千円札、夏には職員組合主催による、病院新築を願ったシンポジウム。色々なことがありました。▼しかし何と云っても多く感じたのは医療事故の報道です。メディアに登場しない日は無いぐらいの多さでした。その度に、「何故？」という思いと同時に「自分は？」という自戒の念にかられました。▼年を明ければ二十一世紀、新しい世紀こそは暗い話題の少ない、首相も少年も地域の皆様も皆で支えあえる明るい世紀になってほしいものです。そして、私達も皆様に信頼される医療人を目指したいと思います。それでは皆様、まめで達者で二十一世紀まで……

世紀をまたいで
何かをやってみたい
M